

必須講座

第1回

24名の方に受講いただき、その内6名が全受講されましたので、修了証をお渡しいたしました。

心の発達とその問題

「こどもの障がいの種類や特徴について」

令和3年
6月30日
水

講師 市こども発達支援センター 職員 小嶋千恵美さん

発達障害の主な3つ（自閉症スペクトラム・学習障害・注意欠陥多動性障害）の特性や共生社会の実現にむけて「違っている部分を認め合う」「先入観を持たない」「地域の中で生活すること」が大切であると学びました。伊丹市は、発達に支援が必要なこどもに対して、こども発達支援センター（あすばる）を中心とした地域支援体制になっており、あすばるでの具体的な取り組みを教えてくださいました。



心の発達とその問題

「障がいのあるこどもとの関わり方について」

令和3年
6月30日
水

講師 市こども発達支援センター 職員 小嶋千恵美さん

関わり方の大切な4つのポイント（1こどもの行動の特徴をつかむ 2子どもにわかる伝え方をする 3できたことをほめる 4そのこどもにあった方法で、必要な時に必要なだけ関わる）を具体的に学びました。グループワークでは、「こんなときどうする？」（順番が待てない、同じ行動を繰り返す、遊びがやめられず帰れない）をどうすればいいのか積極的に話し合い、実際にあすばるで行っている方法も教えてくださいました。



保育の心

「育児支援者としての心構えと親子との関わり方について」

令和3年
7月1日
木

講師 市幼児教育推進課 神津こども園 副園長 芝田明子さん

こども園で大切にしている「こどもや保護者との関係づくり」について話していただきました。保育現場での事例を通して、保護者に対して短い時間内でのコミュニケーションの取り方や気を付けていること、こどもの気持ちに寄り添い気持ちを読み取り理解する大切さを学びました。サポーターの役割と心構えとして、「命を預かる」という自覚を持ち、親子にとって安心できる存在、居場所であることが大切であると教えてくださいました。



子育て支援サービスを提供するために

「実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について」

令和3年
7月1日
木

講師 育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー

安心・安全な援助活動を行うために、育児ファミリー・サポート・センター事業の制度・援助内容・補償保険・コロナ禍での援助活動のお願い等をアドバイザーより説明しました。「こんなとき、どうする？」では、様々な事例にそって熱心に取組み、料金の計算も実際に行いました。



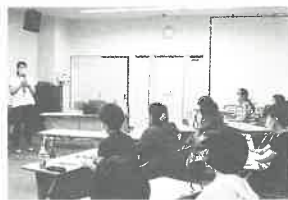
こどもの世話

「こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり」

令和3年
7月2日
金

講師 市健康政策課 保健師 西島春花さん

こどもの発達や年齢（0歳～小6）によって起こりやすい事故とその予防法についてや夏に多い熱中症については、要因（環境・からだ・行動）、症状、対処法、予防法をそれぞれ詳しく学びました。最近の子育て事情では、泣いたらたくさん抱っこすること、断乳は1歳から1歳半とゆっくりになっていること、外出時用の使い捨て哺乳瓶があることを知り、驚く受講者がいました。



こどもの栄養と食生活

「こどもの栄養と食生活」

令和3年
7月2日
金

講師 市健康政策課 栄養士 池田典子さん

身近な食中毒の種類とその予防対策について詳しく学びました。また、少量のパック飲料も砂糖が大量に入っているの、食べたこどもは2時間経たないと空腹にならないということにみなさんびっくりされました。最後に「ファミサポで保護者から離れて過ごす時は、こどもが安心できる食事が良いので、食べ物も好きなものに寄せてOKですよ」と言っていました。



安全・事故

「乳幼児の緊急救命講習会」

令和3年
7月3日
土

講師 イタミライフキーパー 応急手当普及員 宮崎涼二さん

まず、心肺蘇生法とAEDのポイントや使い方のビデオを見ました。乳児・幼児・大人の人形を使った実習では、乳児の人形がとても小さくて「ドキドキするわ～」と緊張しながらも、熱心に真剣に取り組みました。「日頃より、どこにAEDがあるのチェックします」と声が聞きました。



安全・事故

「事故対策講習会」

令和3年
7月3日
土

講師 NPO法人 C・キッズ・ネットワーク 大森節子さん

こどもの視野体験では、こどもの視野の狭さに受講者一同驚きました。ベビーカーやおもちゃなど乳幼児が使用するものは、安全基準マークのついているものを選ぶこと。また、安全基準マークは何種類もあると知りました。こどもの不慮の事故を防ぐには、①先回りして予防策をとる②近くにいるから大丈夫と思わない③予防策が取れにくい場所では、きちんとこどもを見守る、と事前に対策することが大切と教えてくださいました。

